

## 建築環境における熱的性能とエネルギー使用(ISO/TC163)ならびに建築環境設計(ISO/TC205) 共同国際規格シンポジウム開催のご案内

国際標準化機構(ISO)は、国際的に通用させる規格や標準類を制定するための国際機関です。現在、日本産業規格(JIS)もISOへの整合化が進められ、ISOで制定された規格が国内の基準をはじめ建設業界にも影響を及ぼしており、今後も各分野において国際標準化への対応を求められることが予想されます。

また、欧州では、建築物のエネルギー性能に係る欧州指令(EPBD)の制定により建物の省エネ性能に関する欧州規格(CEN)を作り上げ、CENをベースとした国際標準化を推進し、建築物のエネルギー性能(EPB)規格を制定することによりISOにも大きな影響を与えつつあります。

今年もzoom web形式にてTC163(建築環境における熱的性能とエネルギー使用)とTC205(建築環境設計)について、それぞれのTCにおける活動状況や審議中の規格を紹介するシンポジウムを開催致しますので、奮ってご参加ください。

**主 催** (一社)建築・住宅国際機構

**共 催** (一財)建材試験センター  
断熱・保温規格協議会

**協 賛** (一社)日本建築学会  
(一財)住宅・建築SDGs推進センター

**日 時** 2026年3月11日(水) 13:30~15:40

**会 場** zoom web形式(サイトについては後日案内)

**シンポジウム講演内容**(講演タイトル並びに内容等が変更となる場合もありますのでご了承ください)

1. 開会の辞 春原 浩樹((一社)建築・住宅国際機構) 13:30 ~ 13:35 (5分)
2. TC163およびTC163&TC205 JWG(TC163/WG4)の報告  
(1) TC163/SC1の活動報告 13:35 ~ 13:55 (20分)  
中里 侑司(一財)建材試験センター  
(2) TC163/SC2活動概要と新設WG18について 13:55 ~ 14:15 (20分)  
木下 泰斗(日本板硝子株式会社)  
(3) TC163/SC3の現況報告 14:15 ~ 14:35 (20分)  
花島 完治(断熱・保温規格協議会)  
(4) ISO52000ファミリー「建築物のエネルギー性能」について 14:35 ~ 14:55 (20分)  
永田 明寛(東京都立大学)
3. TC205の報告  
(1) TC205/WG3活動報告 14:55 ~ 15:15 (20分)  
豊田 武二(豊田SI技術士事務所)  
(2) TC205/WG10 新築ビルのコミッションングに関する規格(ISO 24359-1)制定について 15:15 ~ 15:35 (20分)  
宮田 征門(国土交通省 国土技術政策総合研究所)
4. 閉会の辞 藤井 龍男((一社)建築・住宅国際機構) 15:35 ~ 15:40 (5分)

※各発表15分の後5分程度の質疑応答時間を設けております。他、若干のスケジュールの変更はご了承下さいませ。

**定 員** zoom web開催により参加人数制限はございません。

**参加費** 無料

**申込方法** 氏名、勤務先、所属、住所、電話番号、E-mailアドレスを記入の上、「TC163&TC205 共同シンポジウム申込」と題して、下記のE-mailアドレスまでお申し込みください。

後日(2月以降)、ご登録いただいたメールアドレスに会議案内をお送りいたします。

**申込先及び問合せ先** 一般社団法人 建築・住宅国際機構

E-mail: [symp0163\\_2o5@iibh.org](mailto:symp0163_2o5@iibh.org)

〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館3階

TEL : 03-6435-3192 FAX : 03-6435-3193